

平成26年度 教員採用選考2次試験の対策指導

先日お知らせしました、木犀会員による教員採用1次試験合格者の2次試験の対策・指導（8月11日、12日）の写真を大学の教務部学生支援係からいただきましたので、写真を中心に再度お知らせします。

指導に当たった会員は4名で、両日とも9：30～15：30で、延べ40名超の学生に対して、面接および模擬授業の指導に意欲一杯に取り組んでいただきました。また、学生による模擬授業や会員の模範授業もあり、学生にとって大きな示唆を与えたようです。

多くの学生が宮崎県の教員として採用されることを祈念しています。

【 開講行事 】



【 模擬授業の様子① 】



【 面接への対応指導① 】



【 模擬授業の様子② 】



【 面接への対応指導② 】



【 会員による模擬授業 】



◎ 再度、受講生である学生の声を掲載します。

2次試験対策をしていただき有難うございました。参考となる助言をたくさん頂きました。

残り少ない日数ですが、教えて頂いたことを生かして試験に臨みたいと思います。

模擬授業では、内容の系統性を踏まえた授業ができていないとの指導を受け、教科書を読み直しました。

2日間という短い時間でしたが、有意義な時間を過ごすことができました。有難うございました。

教師主体の授業ではなく、子どもが、自分で考えていく授業づくりの大切さを知りました。

特別支援学校では、個人の差が大きいと思うので、具体的な手立てを考えていく必要を知りました。

木犀会では、大学と連携した学生支援事業を実施しています。「採用試験への対応」指導だけでなく、「教師としての心構え」「宮崎県の教育施策」「児童・生徒理解」「教材研究の進め方」「望ましい学習指導案」「教師の仕事（1年間・1週間・1ヶ月・1学期・1年・6年・9年）」などなど、教育実習まで、あるいは教師になるまでに教師としての専門職を勉強しておくことも大切かと思えます。

これから宮崎県の教育を担う宮崎大学教育文化学部の学生への支援は、木犀会員の先生方の経験と技術が必要とされています。御支援・御協力頂ける先生方は、「木犀会事務局」まで御連絡頂きますようお願いいたします。